

南極観測施設で火災 - 西日本防災システム

2012 02 25

南極のブラジル軍の観測施設で火災が発生したようです。海軍によりますと、出火当時は民間人32人、兵士12人が建物の中にいたとみられるそうです。ブラジル当局によりますと、南極海のキングジョージ島にあるブラジル海軍の観測施設で25日、火災が発生し、兵士2人が死亡、1人が負傷しました。

施設のエンジン室から火が出て、兵士らが消火活動にあたっていたようです。

ブラジルのメディアがアモリン国防相の発言として伝えたところによりますと、施設の中心部が全焼し、研究に使われていた資料や設備の多くが焼失してしまったようです。

軍当局が出火原因などを調べています。

スタッフらは全員、チリ南部の同国軍基地に移動しました。ですが同国防相は「この事業はわれわれの誇りだ」として、研究継続の方針を強調しているそうです。27日には帰国する予定だそうです。この施設では専門家チームが気候変動の影響や海洋生物、大気などに関する研究に取り組んできたそうです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

